

平成 30 年度ブランド部会事業計画

多様な気候風土のもと、多彩な農林水産業が営まれている本県にあって、県産農林水産物・加工食品のより一層のブランド化を推進し、県内における販売拡大はもとより、県外での販路開拓に引き続き取り組むこととし、ブランド化支援の相談窓口設置、セミナー・情報交換会の開催、首都圏から全国への情報発信・プロモーションを積極的に実施する。

1 ブランド化推進事業

① ブランド指導相談室設置事業

県産農林水産物・加工食品の高付加価値化やブランド化などを支援する相談窓口として「ブランド指導相談室」を設置。ブランド指導相談員(1名)を配置し、産地への相談・指導、情報発信等を実施。

② ひょうご農畜水産物ブランド戦略セミナー

ブランド化に向けた専門知識やノウハウを有する人材を養成するため、販路開拓に必要な商品力や営業力の向上を目指した実践的な研修等を実施。

③ ブランド製品の魅力を再発見する情報交換会

県産農林水産物等の魅力の再発見や販路の開拓等に結びつけるため、(社)全日本司厨士協会関西地方本部兵庫県本部役員会開催前の時間を活用して、生産者等と司厨士協会役員情報交換会を開催。

2 ひょうご五国のめぐみ首都圏発販路開拓事業

① スーパーマーケット・トレードショーへの出展

食品スーパーマーケット、百貨店、レストラン等を中心に全国の流通・販売業者が参加する全国規模の食品展示商談会「スーパーマーケット・トレードショー(H31.2)」でプロモーションを実施。

② 食品・流通のプロを活用した販路開拓

食品・流通等の専門知識とスキルを有する流通のプロの力を活用し、首都圏の小売・卸売等に対する販路開拓支援するとともに、県産農林水産物等の情報発信を実施。

③ その他

伊藤忠食品やイオン等民間企業や食品関係団体と連携し、商談会等への参加など県産品の販路開拓・拡大の取組を実施。